



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

有功やまぐち

令和2年度事業報告

第9号

新役員紹介

会長	澤田 健規	澤田建設株式会社 代表取締役社長
理事	加藤 秀憲	宇部流通サービス株式会社 顧問
監事	藤元 美晴	周防大島町



新会長挨拶

山口県日赤紺綬有功会 会長

澤田 健規 (澤田建設株式会社代表取締役社長)

会員の皆様には、平素から、赤十字の支援団体としての紺綬有功会の諸事業について、ご高配を賜り、おかげをもちまして、昨年度も、青少年赤十字加盟校を対象としたフォトコンテストの開催や海外における災害や紛争の犠牲者に対する「海外たすけあい」募金キャンペーンへの支援など、山口県支部の赤十字事業に協力することができました。心より、感謝申し上げます。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の広がりや、世界を震撼させるパンデミックとなり、今なおその勢いは衰えを見せるまでに至っておりません。こうしたコロナ禍においても、県内では大きな災害はありませんでしたが、度重なる大雨により、九州地方をはじめ全国の各地で甚大な被害が生じました。こうした有事において、日赤は、各地に医療チーム等を派遣し、支援物資を届けるなど、全社を挙げて、積極的に救護活動に当たられており、特に、新型コロナウイルス感染症患者等の受入れについては、全国の日赤病院で全力を尽くされており、極めて過酷な状況の中で、最前線で懸命に治療に当たられている医療従事者の皆様に、最大限の感謝の意を表します。

新型コロナウイルスとの戦いは、この先も、新たな変異株による感染拡大も懸念されまじ、南海トラフ地震や気候変動に伴う大雨災害、難民問題など不安定な国際情勢が続くなど、赤十字の人道支援活動は、国の内外において、ますます重要性を増しています。

当会としては、今後とも、新型コロナウイルス感染防止はもとより、災害救護・国際救援をはじめとした赤十字事業を継続的に支援していきたいと考えていますので、会員の皆様におかれましては、それぞれのお立場で、無理のない範囲で、会員の増強や活動資金の確保など、赤十字の仲間づくりに協力賜りますようお願い申し上げます。

山口県日赤紺綬有功会総会 書面審議

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から令和2年度山口県日赤紺綬有功会総会を書面審議により実施しました。

平成元年度の事業報告、決算報告ならびに令和2年度の事業計画、予算、役員について審議いただいた結果、有功会員69名のうち60名（過半数）のご回答をいただき、そのすべての方から賛同いただき承認されました。

ご協力ありがとうございました。

全国の日赤紺綬有功会会長協議会総会 書面審議

10月に三重県伊勢市で開催を予定していた令和2年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面審議により実施されました。

総会では、令和元年度の収支決算報告、令和2年度の収支中間報告、役員補選、次回総会の開催について審議され、全て原案のとおり承認されました。

「第3回JRC活動フォトコンテスト」を開催しました

県内7つのJRC加盟校から14点の応募がありました。最優秀賞には表彰状と楯を、優秀賞と特別賞には表彰状を贈りました。

最優秀賞	下松市立中村小学校	後輩へバトンを託す
優秀賞	山口県立華陵高等学校 JRC	気づき 考え 実行する
〃	柳井市立柳東小学校ボランティア(JRC)委員会	地域を気持ちよく



最優秀賞「後輩へバトンを渡す」



優秀賞「気づき 考え 行動する」



最優秀賞を受賞した
中村小学校の代表者



優秀賞「地域を気持ちよく」

「NHK海外たすけあい」に協力

世界各国で支援を必要としている人々のために、日赤とNHKが協力して毎年12月に行う募金キャンペーン。1983年に始まって以来、これまでに世界159の国と地域に支援を届けてまいりました。

海外の災害時における医療支援や紛争での避難民への救援支援、また感染症予防の保健衛生教育を実施のための救助協力として、途上国赤十字社へ20,000円を寄付しました。



【支部事業】令和2年7月豪雨災害救護活動報告

令和2年7月初旬に猛烈な雨が降り続き、熊本県南部を中心に甚大な被害が発生しました。日赤では発災後直ちに内閣府調査チームに職員を派遣するとともに、熊本県支部に災害対策本部を設置し、医療救護班54班（297人）、日赤災害医療コーディネーターチーム26班（医師37人）等による災害救護活動を展開しました。

山口県支部からも救護班1班を派遣し、熊本県人吉市や球磨村で救護所での診療や避難所や孤立集落への訪問診療等を行い、被災者一人一人に寄り添う救護活動を実施しました。

<山口県支部からの救護班派遣>

救護班員 / 9人（医師2、看護師3、薬剤師1、主事2、連絡調整員1）

派遣期間 / 令和2年7月11日（土）～14日（水）



【支部事業】東日本大震災10年プロジェクト～語り部LIVE～

東日本大震災から10年の節目に、災害の風化防止や被災体験を未来の災害から命を守る行動につなげることを目的に、宮城県とオンラインで「語り部LIVE」を実施しました。



【支部事業】日本赤十字社社長感謝状・金色有功章伝達式

令和3年2月9日、ホテルニュータナカ（山口市）において、活動資金功労者への表彰伝達式を開催し、出席された個人2名、法人7社に対し、村岡嗣政支部長（県知事）から金色有功章及び社長感謝状を伝達しました。

<受章者>

銀色有功章	個人13名	法人35社
金色有功章	〃 5名	〃 5社
社長感謝状	〃 4名	〃 6社



役員紹介

役職名	氏名	法人：現職 個人：居住地
会長	澤田 健規	澤田建設(株)代表取締役社長
副会長	田中 康男	(株)丸久代表取締役社長
理事	野村 照男	山口市
理事	片山 雅章	山口市
理事	田中 謙吾	(株)山口産業代表取締役
理事	加藤 秀憲	宇部流通サービス(株)顧問
監事	藤元 美晴	周防大島町

令和2年度会員動向

○入退会：【退会】個人4名

○会 員： 65名・社 ▼4名減
【個人】30名 【法人】35社
令和3年3月31日現在

会員の仲間づくり運動にご協力をお願いします

赤十字を支援する輪を広げるため、会員の皆さまには、仲間づくり運動の推進にご協力をお願いいたします。

入会資格

個人： 有功章受章（累積20万円以上の寄付）
紺綬褒章受章（一時に500万円以上の寄付）
法人： 有功章受章（累積20万円以上の寄付）
紺綬褒章受章（一時に1,000万円以上の寄付）
赤十字サポーター（年1万円の寄付の継続等）

日赤県支部活動資金へのご寄付にご協力をお願いします

自治会・町内会を通じたご協力のほか、お近くの金融機関から手数料無料でお振り込みいただけます。

西京銀行 山口支店 普通 2075763

ゆうちょ 01590-3-4076

日本赤十字社山口県支部

その他、口座振替やクレジットカード決済による活動資金納入の方法もあります。
詳しくは事務局にお問合せください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○山口県日赤紺綬有功会事務局
日本赤十字社山口県支部内（山口市野田172-5）
TEL:083-922-0102/Fax:083-932-3615

○会報「有功やまぐち8号」2020年6月発行